

九州情報大学大学院

経営情報学研究科

経営情報学専攻（博士前期課程）

2025年度（令和7年度）入学試験

春期募集

論述問題

専攻するコースにより1科目を選択し、解答用紙に解答しなさい。

《経営・マネジメントコース》

経営学

経済学

《税法・会計コース》

税法学

会計学

《情報・データサイエンスコース》

情報学

解答時間

60分間

《経営・マネジメントコース》

1. 「経営学」

1 - (1)

日本経済における「ベンチャー企業（スタートアップ企業）」の必要性について論述して下さい。

2. 「経済学」

2 - (1)

為替レート（円の対ドル相場）は、円安基調で推移している。「マイナス金利」を解除して金利の引上げに踏み切った日銀（日本銀行）の、次の追加利上げに関心が集まっている。それでは、①日銀の金利政策によって為替レートはどのような影響を受け、②為替レートの変動によって日本の企業や社会はどのような影響を受けるのかについて、論じなさい。

《税法・会計コース》

3. 「税法学」

以下の（１）及び（２）のいずれにも解答しなさい。

3－（１）

租税と民主主義について述べなさい。なお、「租税法律主義」、「租税公平主義」及び「国民の代表者」という用語を必ず使って解答すること。

3－（２）

給与所得（所得税法第 28 条）の金額の計算において、給与等の収入金額から給与所得控除額を控除する趣旨を述べなさい。

4. 「会計学」

4－（１）

繰延資産の会計処理について述べなさい。

《情報・データサイエンスコース》

5. 「情報学」

以下の問から1問を選択し、解答しなさい。

5－（1）

スーパーマーケットでの「ポイント機能」(アプリまたはポイントカード)を利用したショッピングシステムにおいて、消費者データのセキュリティはどのように保護されているのでしょうか。また、このシステムは消費者にとってより大きなメリットをもたらすのでしょうか、それともスーパーマーケットにとってより多くの利益をもたらすのでしょうか？それぞれ理由を説明してください。

5－（2）

企業向けのデータサイエンス (DS) の観点から、スマートフォンアプリを活用した「ポイント機能」を導入することで、消費者がどのような商品を購入するのかを予測でき、結果的に利益の増加と生産コストの削減が期待できます。この分析プロセスを実行するために、消費者から収集する必要があるデータを明確にし、それらを選定した理由を説明してください。

続き

A large rectangular area with horizontal dashed lines, intended for writing. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. The area is enclosed by a solid border on the top, bottom, and right sides, and a solid border on the left side that meets the arrow at the top.